

白山全域図



スマートフォンを見ながらの登山は危険です。注意しましょう。

白山全域図凡例

- ▲ 山頂 (山名)
- 登山道
- 高速道路
- 道路 (路線番号)
- 川・沢 (川・沢名)
- 登山道ポスト
- 山小屋
- 危険情報
- 注意喚起情報
- 火口域からの距離標識

登山をするにあたって

余裕をもった計画をたてよう

- 登山は朝から始め、明るいうちに下山するのが鉄則です。
- 天候が悪い、体調がすぐれないなど悪条件のときは無理に登らず、またの機会を待ちましょう。

出発前の準備と必要な装備

- 登山は登山者の自己責任が原則です。事前にルートや天気、危険箇所、避難施設についてよく調べ、装備を整えてから登山しましょう。

<input type="checkbox"/> ヘルメット	<input type="checkbox"/> 飲み物	<input type="checkbox"/> 雨具・防寒具
<input type="checkbox"/> ヘッドランプ	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 帽子
<input type="checkbox"/> ゴーグル	<input type="checkbox"/> 緊急用品	<input type="checkbox"/> 手袋
<input type="checkbox"/> 地図	<input type="checkbox"/> 緊急連絡票	<input type="checkbox"/> ホイッスル
<input type="checkbox"/> コンパス	<input type="checkbox"/> 無線もしくは携帯電話	<input type="checkbox"/> 携帯トイレ
<input type="checkbox"/> 自分の名前や連絡先	<input type="checkbox"/> 携帯電話予備バッテリー	<input type="checkbox"/> 熊鈴

わかる物 **持ち物チェックシート**

登山届を必ず提出しよう

- 登山届ポストや県、警察署などで提出しましょう。
- 登山届提出はアプリ (コンパス、YAMAP) が便利です。裏面に各アプリのQRコードを掲載しています。

山の中の危険に注意

- 山の中には崖など危険なところがたくさんあります。登山道から外れないよう注意しましょう。また、登山道であっても落石、倒木、スズメバチやマムシなどの危険が身の回りに潜んでいます。
- 熊の出没が増えています。熊鈴を携帯する等、対策しましょう。

スズメバチに出会ったら

ハチを刺さないように近づきすぎず、カチカチと音を立てて何匹も飛んできるときは近くに巣がある可能性がありますので、すみやかに引き返して立ち去りましょう。

気温や天候の変化

- 山岳地域では、急激に気温が下がる場合や天気予報で予測されない天候の変化があります。雲の様子や気温の変化、雷、風、視界などに注意しましょう。

急な増水

- 降雨時に河川や沢沿いを歩くときは、急激に水位が上昇するおそれがありますので、注意しましょう。

自然公園等の情報

白山ユネスコエコパーク

白山国立公園を含む白山を中心とした199,329haの広大なエリアは、白山ユネスコエコパークに登録されています。ユネスコエコパークは、生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的とする取り組みで、白山の他に国内で8箇所が登録されています。

白山国立公園

白山国立公園は、最高峰の御前峰 (2,702m)、大汝峰 (2,684m)、剣ヶ峰 (2,677m) の3峰と周囲の山々を中心とした、南北40km、東西30kmにわたる公園です。山麓にはブナを中心とした自然林が広がり、高山・亜高山帯にはクマドリなど、250種もの高山植物が見られます。ツキノワグマ、ニホンカモシカといった大型野生鳥獣の生息地であり、我が国有数の自然性の高い国立公園です。

自然公園の利用上のマナー

自然公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守りましょう。

- 登山道からはずれないでください。
- 植物や動物をとらないでください。
- 野生動物本来の生態を守るため、餌を与えないでください。
- 入山前にトイレを済ませ、道中は携帯トイレの利用も考えましょう。

火山登山者向けの情報提供ページ

自然公園の多くには、活火山が含まれています。白山は活火山であることを留意し、正しい知識を持つことが大切です。登山前、最新の噴火警戒レベルや火山情報を確認しましょう。

白山の活動状況

URL https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/313.html

白山の火山観測データ

URL <https://www.data.jma.go.jp/vois/data/obs/kansoku/open-data.php?id=313>

白山の火山活動史

過去1万年間の噴火活動

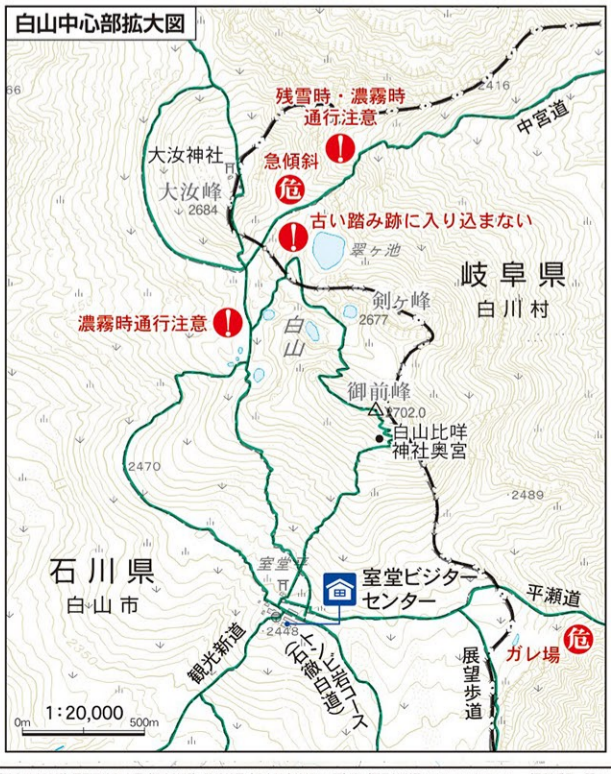
最近1万年間の活動は、火砕物降下を伴う噴火を主とし、溶岩流出や溶岩ドームを形成する噴火も起きています。5,400~4,900年前頃に山体崩壊が起き、山体の東側が消失した。2,200年前頃には崩壊した凹地の中で噴火が起こり、剣ヶ峰の溶岩ドームが形成され、白水溶岩が流出しました。その後、山頂部の翠ヶ峰などの小火口群が形成されました。

有史以降の主な火山活動

噴火年代	現象	活動経過・被害状況等
▲1042(長久3年)	水蒸気噴火 (泥流)	火砕物降下。噴石、室が埋まる。噴火場所は(おぼろ)川火口あるいは(せんじや)火口。
1177(治承元年)	噴火(?)	5月11日、詳細不明。
1239(延応元年)	噴火(?)	詳細不明。
▲1547(天文16年)	噴火(?)	6月~、火砕物降下。白川郷被害不詳。
1548(天文17年)	噴火(?)	詳細不明。
▲1554~1556 (天文23~弘治2年)	マグマ噴火	5月~、火砕物降下。小規模火砕流 (噴火場所は翠ヶ峰火口及び周辺火口群)。噴石、社堂破壊。手取川渾濁。川魚が死ぬ。
▲1579(天正7年)	噴火	9月16日あるいは9月18日、火砕物降下。噴石、社堂破壊。
▲1659(万治2年)	噴火	4月21日、7月27日、8月6-8日、火砕物降下。
1935(昭和10年)	噴火	3月、千切滝(せんじや)山頂の南西約2km)付近に噴火孔が出現し、数ヶ所から地鳴りを伴い吹き上がる(噴風時で100m)。噴気活動はしばらく続いた。
2005(平成17年)	地震	2月、4月、8月、10月に山頂下で群発的な地震活動。10月3日13:59、気象庁マグニチュード4.5 (京都大学によるとM4.2) の浅い地震活動が活発化。
2011(平成23年)	地震	3月、東北地方太平洋沖地震 (2011年3月11日) 以降、山頂下での微細地震活動が活発化。
2014(平成26年)	地震	12月16日に山頂付近で群発的な地震活動。最大規模の地震は01:32に発生したマグニチュード3.4の地震で、石川県白山市、福井県大野市、岐阜県高山市で震度1を観測。
2017(平成29年)	地震	11月29日に山頂下で群発的な地震活動。最大規模の地震は05:06に発生したマグニチュード2.8の地震で、石川県白山市で震度1を観測。
2020(令和2年)	地震	6月19日~20日にかけて、山頂付近北側で群発的な地震活動。最大規模の地震は6月19日05:08に発生したマグニチュード2.0。
2021(令和3年)	地震	9月21日に山頂付近のやや深部を震源とする地震が一時的に増加。最大規模の地震は9月21日06:03に発生したマグニチュード1.6。

※気象庁ホームページより。▲は噴火年を示す。

白山全域図



登山道の状況について

- 岐阜県が独自に調査した箇所について表示しています。
- 登山道の状況は2016年8~10月に行った調査結果です。
- 登山道の状態は、天候等の影響により変動することがありますので、注意しましょう。
- 山小屋等施設を利用する際は事前に利用の可否について管理者に確認しましょう。

石徹白大杉 (国特別天然記念物)

岐阜県郡上市白鳥町石徹白

道の駅「清流の里しとろり」

岐阜県郡上市白鳥町石徹白 693-2

福井・岐阜・高山を結ぶ要衝にある郡上市白鳥町向小駄良に、平成28年8月開業。道路交通情報、市内観光情報をお知らせするほか、電気自動車の充電器も設置されています。また、郡上の名産品の販売や飲食店、木製品を扱う店舗などが揃っています。併設の白鳥おどり体験施設「世楽」では、白鳥おどりの魅力に触れる体験ができます。

無料 駐車あり (無料)
0575-82-5900 (白鳥観光協会)
国道156号 (国道起点) から清流石徹白自然公園まで約1800m
※郡上市白鳥町白鳥の集会所から徒歩約10分
石徹白大杉は、冬季の積雪時は通行しなくなります。

無料 駐車あり (無料)
0575-82-5900 (白鳥観光協会)
国道156号 (国道起点) から清流石徹白自然公園まで約30分

観光情報

高山市 Takayama

道の駅「桜の郷荘川」と荘川温泉「桜香の湯」

東海北陸自動車道 [荘川IC] と国道158号線沿いの交通至便な場所にあります。道の駅「桜の郷荘川」では、広い駐車場とEV充電スタンドを備え、気軽に休めるほか、道路情報をはじめ山岳や観光の情報を提供しています。また、地元でとれた旬の野菜と特産品を販売しています。

荘川温泉「桜香の湯」では、高湯・自噴が自慢のナトリウム・炭酸水素温泉が、登山やドライブなどで疲れた体を芯から癒します。館内の「レストランおがき」では、手打ちの「荘川そば」や「けいちゃん」をご堪能いただけます。

近隣には、滞在型の宿泊施設や飲食店があり、荘川を拠点にしながら、白山国立公園をはじめ飛騨高山、世界遺産白川郷、郡上八幡などの観光をお楽しみいただけます。道の駅を拠点に、荘川の出会いを楽しみスロドライブに出かけませんか!

道の駅「桜の郷荘川」

- 4/1~11/30:8時~17時
- 12/1~3/31:9時~16時
- 年中無休 (雨天は臨時休業)
- 販売施設は臨時休業有
- 午前10時から午後8時30分 (最終入館午後8時)
- ※季節により閉館時間を変更されます
- 毎週木曜日 (祭日の場合は要確認)
- Webサイト参照
- 桜の郷荘川「桜香の湯」は、荘川ICをおりてすぐ

特産品販売施設「さくら」 <http://www.shokawa.net/tour-guide/330> 05769-2-1030
温泉施設「桜香の湯」 <http://www.hida-ouka.jp/> 05769-2-2044

白川村 Shirakawa

白水の滝 (岐阜県指定名勝)

岐阜県大野郡白川村平瀬大川川

高さ72m、幅8mの大滝で、爆音を立てて流れ落ち、滝しぶきは水煙となって立ち上っています。白山国立公園内の原生林に囲まれたなかにあり、流れ落ちる水の白色がひととき美しく輝きます。流れ落ちる水が乳白色に見えることから「白水の滝」と呼ばれ、それが「白川」の名の由来ともなっていると伝えられています。

6月上旬~10月下旬 ※東海北陸自動車道通行可能期間内
無料 駐車あり (無料)
国道156号 (国道起点) から東海北陸自動車道まで約40分

白山レイクサイドロッジ / 大川露天風呂

岐阜県大野郡白川村平瀬大川川

白山レイクサイドロッジは、エメラルドグリーンに輝く白水湖のほとりにある飲食・休憩施設。大川露天風呂 (有料) が隣接しており、目の前に広がる白水湖の雄大な景色を眺めながらゆったり過ごすことができます。

6月上旬~10月下旬 ※東海北陸自動車道通行可能期間内
Webサイト参照
駐車あり (無料)
国道156号 (国道起点) から東海北陸自動車道まで約40分

白山ブナの森キャンプ場

岐阜県大野郡白川村平瀬大川川

白山国立公園内にあるブナ原生林に囲まれた大自然のキャンプ場。天然林の梢に響く緑の地を流れる冷たい水、澄み切った空気は人々の疲れた身体と心を癒し、癒してくれます。 (※収容人員200人 テントサイト50 (ワッドデッキサイト)有)

7月~9月 ※東海北陸自動車道通行可能期間内
Webサイト参照
駐車あり (無料)
国道156号 (国道起点) から東海北陸自動車道まで約40分

郡上市 Goro

石徹白大杉 (国特別天然記念物)

岐阜県郡上市白鳥町石徹白

道の駅「清流の里しとろり」

岐阜県郡上市白鳥町石徹白 693-2

福井・岐阜・高山を結ぶ要衝にある郡上市白鳥町向小駄良に、平成28年8月開業。道路交通情報、市内観光情報をお知らせするほか、電気自動車の充電器も設置されています。また、郡上の名産品の販売や飲食店、木製品を扱う店舗などが揃っています。併設の白鳥おどり体験施設「世楽」では、白鳥おどりの魅力に触れる体験ができます。

無料 駐車あり (無料)
0575-82-5900 (白鳥観光協会)
国道156号 (国道起点) から清流石徹白自然公園まで約1800m
※郡上市白鳥町白鳥の集会所から徒歩約10分
石徹白大杉は、冬季の積雪時は通行しなくなります。

無料 駐車あり (無料)
0575-82-5900 (白鳥観光協会)
国道156号 (国道起点) から清流石徹白自然公園まで約30分

白山中居神社

岐阜県郡上市白鳥町石徹白 3-48

白山信仰を担う由緒ある神社。奥行天皇時代 (西暦82年) に創建され、その後、泰澄が社殿を修復し、社域を拡大して伝えられています。境内には杉の木が樹立し、荘厳な雰囲気を感じさせています。5月の第三日曜日と7月の第三日曜日は、祭礼が行われます。

無料 駐車あり (無料)
0575-82-5900 (白鳥観光協会)
国道156号 (国道起点) から清流石徹白自然公園まで約30分